

# 社会実験の基礎データ

今回の社会実験では、和歌山市職員のご協力も得て、各会場での参加者数のカウントや通行量調査も実施しました。主な来場者データは以下の通りです。

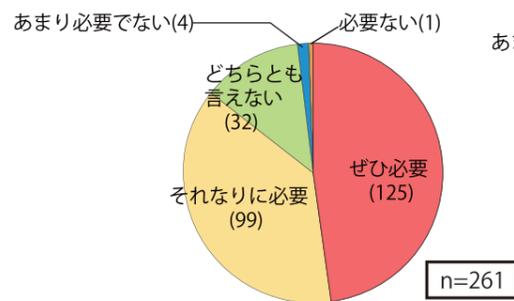
<p>● 9月12日(土)：15時～20時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来場者数(推定)：約4,000人</li> <li>※JC主催プロジェクトマッピングを除く。</li> <li>※中間地点の歩行者通行量(総数)：南進3559人、北進3656人</li> <li>芝生エリア利用者数：1,037人(うちお茶会参加者：54人)</li> <li>工作イベント参加者数：44人</li> <li>ブックカフェ利用者数：約70人</li> <li>市堀川クルーズ乗船者数：83人</li> <li>※市駅前発着、Uターン運航4便</li> </ul>	<p>● 9月13日(日)：11時～16時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来場者数(推定)：約1,800人</li> <li>※中間地点の歩行者通行量(総数)：南進1705人、北進1556人</li> <li>芝生エリア利用者数：350人(うちお茶会参加者：51人)</li> <li>工作イベント参加者数：46人</li> <li>ブックカフェ利用者数：約60人</li> <li>市堀川クルーズ乗船者数：200人</li> <li>※市駅前発・雑賀橋行き(5便)：106人</li> <li>※雑賀橋発・市駅前行き(5便)：90人</li> </ul>
---	--

## アンケート結果

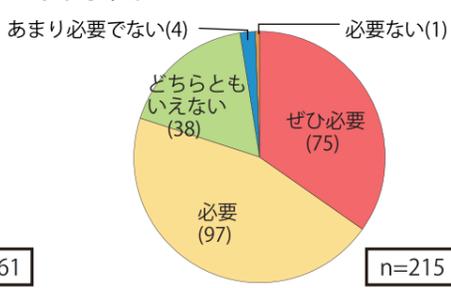
今回の社会実験では、芝生エリア、ブックカフェ、市堀川クルーズの3か所でアンケートを実施しました。目玉であった市駅前通りの芝生化や歩行者天国化については、8割以上の方々が「必要」と回答し、市堀川については、98%もの方々が可能性を見出していることが分かりました。多くの市民の方から、こうしたまちづくりの方向性に対する共感を得られたことは、今回の大きな成果と言えるのではないのでしょうか。

### ■芝生エリアについて

Q. 市駅前通りの一部を芝生などで緑化し、憩いの広場にするのをどう思われますか？

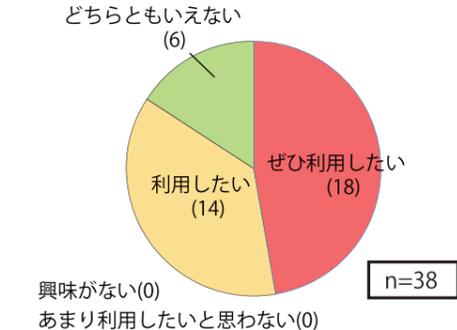


Q. 今後、市駅前通りの一部賑わい空間創出のために歩道化させることは必要だと思いますか？



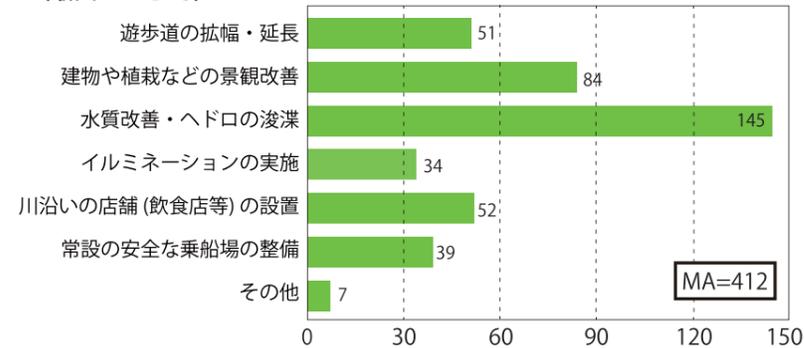
### ■ブックカフェについて

Q. 今後、市駅前にブックカフェがあれば利用したいと思いますか？

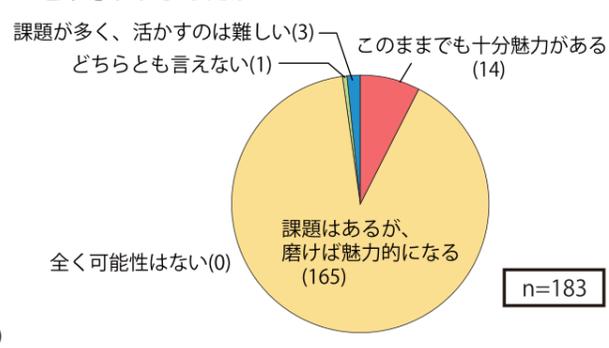


### ■市堀川クルーズについて

Q. 市堀川あるいはその周辺において最も優先すべきことは何ですか？(最大3つまで)

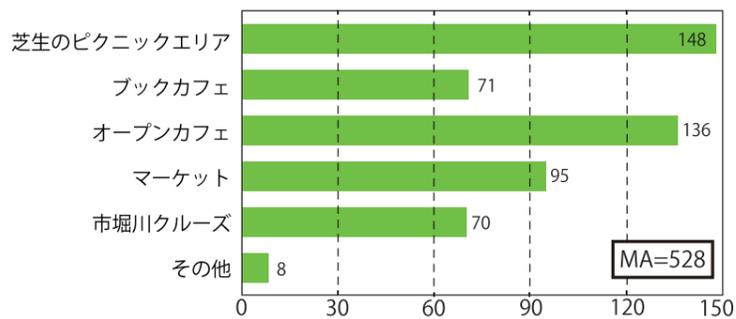


Q. 今回のクルーズを通して、市堀川の可能性についてどう思われましたか？



### ■社会実験の企画全体について

Q. 今後も市駅前にあってほしいと思った企画は何ですか？



### 第6回ワークショップについて

日時 2015年11月4日(水) 19:00～20:30 (18:30開場)  
 場所は 城北連絡所2階会議室  
 次回は、今回の社会実験の改善点や、今後の継続の仕方について議論します！

### 編集後記

このたび無事に社会実験を終え、本号で報告を行うことができました。関係者並びに協力者の皆さまに心より御礼申し上げます。これからも着実にアクションを展開しながら、まちづくりを進めていきましょう。

永瀬研究室3回生 小澤 秀斗

# 市駅まちづくり通信 05

## 市駅“グリーングリーン”プロジェクト 実施！

第5号 2015.10.23 発行：市駅まちづくり実行会議 編集：和歌山大学観光学部永瀬研究室

9月12・13日の2日間にわたり、地域内外の多くの方々の協力を得て「市駅“グリーングリーン”プロジェクト～市駅前通りを緑と憩いの広場にする社会実験～」を実施しました。この社会実験では、これまでのワークショップでの議論を踏まえ、「緑あふれる、人と環境にやさしいまちづくり」をコンセプトに、市駅前通りの歩行者天国を中心としたさまざまな取り組みを行いました。本号の前半では、社会実験の企画ごとの報告を行い、後半では、当日の来場者データと、各エリアで実施したアンケートの結果の一部をご紹介します。

### 芝生エリア 4

※番号は2面のマップに対応

“グリーングリーン”プロジェクトのメイン企画であった天然芝のピクニックエリア。天候にも恵まれ、大変多くの方々に楽しんでいただくことができました。ピクニックシートに座ってつるぐ方、いすに座って本を読む方、芝生の上やハンモックで遊ぶ子供たちなど、子供連れのご家族から年配の方まで、幅広い世代が集まり、思い思いの時間を過ごす光景が見られました。



あわせて実施されたお茶会と、芝生の上で本を読む企画(グラスまちライブラリー)も大好評で、普段の閑散とした雰囲気からは想像できないような賑わいと潤いに溢れた光景が広がりました。市駅前通りの魅力とこれからの可能性を大変多くの方々に感じていただくことができ、まちなかで人びとが集い憩える公園や広場の必要性も、あらためて実感することができました。

### 市堀川クルーズ 9

2日間で合計292人にご乗船いただき、整理券がすぐに売り切れてしまうほどの大人気企画となりました。市駅前と雑賀橋との間で運航した13日には、京橋周辺でカヌー・サップ体験が同時開催され、船上と岸边との間で手を振り合うなど、和やかな雰囲気でも楽しむ光景が見られました。また、船上からの景色だけでなく、



最先端技術でもある「プラグインハイブリッド船」に興味をもたれた方も多く、振動や騒音の少ない電動船の可能性も体感していただけたようです。乗船後の感想では、“想像以上に良かった”という意見が多く、市堀川の活用に対する認識を改められた方も多かったのではないのでしょうか。

# 市駅「グリーングリーン」プロジェクト

～市駅前通りを緑と憩いの広場にする社会実験～

**9/12(土)** 15:00 - 20:00 (通行止め 14:00 - 21:00) **9/13(日)** 11:00 - 16:00 (通行止め 10:00 - 17:00)

## 全体マップ

2015年9月。さまざまな魅力が詰まった歩行者天国で、和歌山市駅前の新しい可能性をぜひ体験してください！



和歌山市駅前のあたらしいカタチ。どきどき、わくわく。

### 9 市堀川クルーズ (乗船場: 坂田ふとん店南)

電気で進むプラグインハイブリッド船で、水辺からまちの風景を楽しめます。  
 ・乗船便の1時間前(第1便のみ30分前)から受付を開始します。先着順で20名程度の定員です。  
 ・市駅前発の乗船受付は社会実験本部で行います。  
 ・乗船料(保険料): 1回500円(大人・小人共通)  
 ※小学生以上で、自力で乗船場の階段を上り下りできる方にご乗船いただきます。

●9月12日(土): 市駅前発着のUターン運航  
 市駅前発: 14時, 15時, 16時, 17時  
 ●9月13日(日): 市駅～雑賀橋の片道運航  
 市駅前発: 10時, 11時, 14時, 15時, 16時  
 雑賀橋発: 10時半, 13時半, 14時半, 15時半, 16時半  
 ※運航状況の詳細は乗船受付でご確認ください。

### 7 ブックカフェ (木下ビル1階)

本を読みながらゆっくりとお茶を飲めるカフェを設けます。「緑」や「まちづくり」に関する本、和生大生のオススメ本なども取り揃えています。  
 ※カフェは James Taylor, ferment works にご協力により運営します。

### 8 工作イベント (中国語教室)

屋外で楽しめるアイテムを手づくりします。  
 ●9月12日(土): 行灯(あんどん)  
 ①15:00～16:00 ②16:30～17:30  
 ●9月13日(日): レジャーシート  
 ①11:00～12:00 ②13:00～14:00  
 ※各回先着10名/参加費200円  
 ※受付は社会実験本部で行います。

このプロジェクトは、「GREEN(=緑、環境にやさしい)」と「GLEAN(=拾い集める)」をキーワードに、和歌山市駅周辺の魅力を集め、緑あふれる、人と環境にやさしいまちづくりを目指すための試みです。

### 1 社会実験本部 (シャインビルフクシマ前)

・総合インフォメーション  
 ・市堀川クルーズ乗船受付  
 ・工作イベント受付  
 本部テントでは、社会実験全体の案内・問い合わせ対応に加え、市堀川クルーズや工作イベントの受付も行います。

### 2 市駅まちづくりギャラリー (旧小川衣料店)

市駅前でのまちづくりの取り組みや、将来のまちづくりに向けた提案・メッセージ等を、市駅周辺市街地の1/500模型とともに展示します。

### 3 マーケットエリア A (歩行者天国)

和歌浦湾の環境再生の取り組みや、スジアオノリの陸上養殖プラント技術、市堀川クルーズで使用する「プラグインハイブリッド船」に関する展示等に加え、和歌浦・雑賀崎の食材(12日: ハモ, 13日: おおやさ)も味わえます。歩道側には市駅前中央商栄会による出店ブースが並びます。

### 4 芝生エリア (歩行者天国)

天然の芝生と木製デッキを組み合わせ、緑に囲まれた憩いの空間を設けます。芝生ではシートを広げてピクニック体験、周囲にもイスを並べてのんびりと過ごすことができます。  
 ●お茶会(茶道体験)  
 ・芝生エリア北側で随時実施。  
 ・参加費500円(お茶菓子つき)  
 ●芝生で本と親しもう!(参加無料)  
 ・9月12日(土) 15:00～18:00  
 ・9月13日(日) 14:00～16:00  
 ●ピクニックシート無料貸し出し  
 ・受付にてお申し出ください。  
 ※芝生エリアの利用は無料ですが、受付を設けています。アンケートへのご協力もお願い致します。

### 5 オープンカフェ (歩行者天国)

芝生エリアに隣接して、パラソルの下でくつろげるオープンカフェを設けます。飲食物の持ち込みもOKです。どなたでもお気軽にご利用ください。

### 6 マーケットエリア B (歩行者天国)

●9月12日(土) 16:00～20:00  
 和歌山JCにより地元産品を中心とした出店ブースが並びます。南側ではステージイベントも開催されます。  
 ●9月13日(日) 11:00～16:00  
 ポポロハスマーケットから、「グリーン」をテーマにした出店ブースが並びます。ステージではシックな音楽ライブも開催されます。

## 市駅まちづくりギャラリー 2

市駅前の空き店舗を利用し、市駅方面からの来場者に向けて、今回の社会実験の案内と、これまでのまちづくりの取り組みに関する展示を行いました。提案パネルや市街地模型を興味深そうに眺める方々や、市駅の将来に関するまちの人々の思いを収めた映像に見入る方々もおられ、現在の市駅前のまちづくりについて多くの来場者に知っていただくことができました。



## ブックカフェ 7

2日間で合計10時間と短い営業でしたが、約130人の方にご利用いただきました。ゆっくりと本を読みながらくつろがれる方や、数人で談笑しながら楽しく過ごしておられる方も見られました。大人の方が比較的多く利用されたこともあり、店内は屋外の賑やかなエリアとは少し違い、落ち着いた雰囲気的空間となりました。今回は2日間の限定であることをお伝えすると、少し残念そうな顔をされた方もおられ、このようなブックカフェに対するニーズも窺い知ることができました。



## 工作イベント 8

大人も子供も楽しめる企画として、1日目は行灯づくりを行い、夜に芝生の上に持ち寄りしました。人々が集う芝生の各所に光が灯り、幻想的な光景が生まれました。2日目はレジャーシートを手づくりし、自分で作ったシートを芝生に広げてくつろぐ姿も見られました。両日とも参加者の達成感に満ちた笑顔が印象的でした。



## マーケットエリア 3 6

南側(エリアB)では、12日はJCによる出店、13日はポポロハスマーケットのおしゃれで落ち着いた店が並び、青空の下、いつもとは違う並木道の賑わいが生まれました。北側(エリアA)では、雑賀崎名物のおおやさやハモ、陸上養殖によるスジアオノリのアイスを味わいながら、和歌浦湾再生に向けた最先端の技術や取り組みについて、興味深そうに眺める人々の姿も見られました。

## 協力者一覧

主催: 市駅まちづくり実行会議 / 企画: 和歌山大学観光学部永瀬ゼミ / 協力: 市駅地区商店街連盟(市駅前中央商栄会, 市駅東商店街組合), 城北地区自治会(19区, 20区, 22区, 23区, 24区, 35区, 36区), 一般社団法人和歌山青年会議所, ポポロハスマーケット実行委員会, 株式会社紀州まちづくり舎, JAMES TAYLOR(株式会社ウエストリナ), ロッテリア南海和歌山市駅前店, 梅原宗直(茶人), わかやま農業協同組合, 株式会社世界一統, 和歌山市立城北小学校育友会, 和歌山商工会議所, NPO 法人和歌浦湾海業, 島英雄(株式会社メガチューブ 代表取締役), 株式会社環境総合テクノス, 蜂谷潤(一般社団法人うみ路 代表), 南繁行(大阪市立大学複合先端研究機構 特任教授), 伴ピーアール株式会社, Reprintemps, 小城ルミ(ガラスまちライブラリー), 石田道夫(わたしの図書館ミルキーウェイ), 和歌山大学附属図書館職員・サポーター有志, 和歌山大学観光学部, 和歌山大学まちづくりプロジェクト室, 城北地区連合自治会, 雄湊地区連合自治会, 孫市の会 / ポスター・ロゴデザイン: 平松明日香 / 後援: 和歌山県, 和歌山市, 和歌山市教育委員会, 和歌山商工会議所, 和歌山市観光協会, 南海電気鉄道株式会社, 和歌山バス株式会社